

出願資格

本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解したうえで、次の 1～6 のいずれかに該当する者。かつ ア～エ のいずれかの活動実績を有する者で、本学での勉学を強く希望し、第1志望として入学を志す者(合格した場合は本学に入学することを条件とする)であり、かつ「学習成績の状況」が3.0以上の者。

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を2024年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育(特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次)を2024年3月修了見込みの者
- 3 外国において、学校教育における12年の課程を2023年4月1日から2024年3月31日までに修了した者および修了見込みの者
- 4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年4月1日から2024年3月31日までに修了した者および修了見込みの者
- 5 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを2024年3月修了見込みの者
- 6 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに修了見込みの者

- ア スポーツ・体育系部門において優れた活動実績がある者
イ 文化・芸能系部門において優れた活動実績がある者
ウ 資格・検定部門において優れた成績を有する者
エ 社会的活動等の部門において顕著な実績がある者

選抜方法・配点

選抜方法	配点	満点
活動実績票	100点	200点
調査書【学習成績の状況】	20点	
日本語活用能力試験(30分)	30点	
個人面接	45点	
志望理由書	5点	

【面接の主な質問と評価のポイント】

- (1) 当該学科・専攻で学びたいという十分な意欲・動機があるか。
- (2) 自分の考え方を論理的に説明できるか。
- (3) 当該学科・専攻で学ぶにあたって必要な関心事項や基礎的な知識があるか。
- (4) 当該学科・専攻のアドミッション・ポリシーを十分に理解しているか。
- (5) 高等学校在学中に努力した活動を通じて何を得たのか。

日本語活用能力試験は漢字、熟語、慣用句などの日本語の活用・運用能力を測る基礎的な問題です。